番号	工程	管理のポイント	4 M			
			人	装置	材料	手順
1	前処理 /エッチング	・クラックの表面のつまりを除去するためエッチングで表面を一皮除 去する。エッチングの方法、手順、処理時間などが重要である。		0	0	0
2	浸透処理 (水洗)	・蛍光成分を含んだ浸透液を浸漬、又は刷毛塗りなどで行う。 ・浸透液が溜まらないよう部品を回転させるなど必要となる。		0	0	0
3	浸透液除去	・スプレーなどにより洗い流すが、洗浄しすぎるとクラックの中の浸透液まで洗い流すので水温、ノズル圧、スプレーと部品の距離などの管理が必要となる。	0	0	0	0
4	現像処理	・例えば乾式現像剤の場合、現像剤粉末が検査面全体と接触できるよう万遍なく装置内で粉末を循環させる。 ・余剰現像剤を除去する。(軽く叩く又はエアーで吹く)	0	0	0	0
5	検査(暗室内)	・検査前に最低1分目を暗所にならす。 ・単なる液溜まりか、欠陥から染み出した浸透液かを判断する。 ・ブラックライトの照度などの管理が重要である。	0	0		0